

半田市 蔵出し情報 報道機関提供資料

問い合わせ	0569-26-4888 新美南吉記念館 担当 遠山光嗣
-------	------------------------------------

令和3年12月22日提供 (事前情報・事後情報)

名 称	日本の戯曲研修セミナーin 東海 2021「新美南吉特集」 公演を前に関係者が新美南吉記念館を訪問。
期 間	令和3年12月25日(土) 13時～15時30分頃
場 所	新美南吉記念館、北谷墓地(南吉の墓)、南吉の生家
趣 旨 (目 的)	文化庁の委託事業として日本演出者協会が開催する「日本の戯曲研修セミナーin 東海」が今年度は新美南吉をテーマに行われます。1月29日(土)の公演を前に、出演者や指導者が新美南吉記念館を訪問します。
内 容	●12月25日(土) ・13時、コーディネーターのルチアさん始め約10名が新美南吉記念館に来館。館長の案内で見学後、南吉の墓や生家を訪れます。記念館では、実際に南吉が安城高等女学校の劇「ラムプの夜」で小道具として使ったランプを特別に見ていただきます。 ●1月29日(土) ・名古屋市の芸術創造センターで公演(公開リーディング＝自由度の高い朗読劇の上演)と特別講演会を開催。詳しくはチラシ参照。 ※このセミナーでは2018年度に永井荷風、19・20年度に坪内逍遙と、毎年愛知県ゆかりの作家の作品を取り上げてきました。今年度は童話作家として知られる新美南吉が戯曲も多く書いていることを広く知ってもらいたい、また自分たちも勉強したいと取りあげたそうです。 ※詳しい問い合わせは、実行委員会 みなみ津姉(つね)さんへ 080-4536-9570
担当者 情熱メッセージ	・出演者の一人、笹紅兎さん(たかむらこう/「ラムプの夜」姉役)は常滑市の出身在住で、25日に来館されます。 ・小学5年生から高校生を対象にした「みんなで創ろう! 舞台～新美南吉～」はプロの指導で南吉作品の舞台に立てる貴重なチャンスです。定員15名で先着順です。 ・南吉は学生時代に学生演劇グループに所属するなど演劇に関心があり、自身でも10本程の戯曲を書いています。
別 紙	有(チラシ)
写 真	有(半田訪問や稽古の様子などの写真を提供できます)

半田市企画課広報情報担当
0569-84-0603

